

設立準備団体登録申請書

2025年4月23日

明治学院大学の公認団体として活動するため、設立準備団体の登録を申請いたします。

1. 団体基本情報

団体名	Auto Club	(団体名カナ) オートクラブ	設立年	2025年
-----	-----------	----------------	-----	-------

役職	氏名	住所・電話番号・メールアドレス
指導者 (監督・師範・コーチ等)	ふりがな しょうだ かずあき 正田一明(1974年卒業 学籍番号 70J384 明学自動車部 OBOG 会副代表世話人)	〒176-00222 東京都練馬区向山 4-15-13 Tel 03-3999-1988 携帯Tel 090-5345-2623 E-mail shoda@msj.biglobe.ne.jp
	学籍番号 24EE1148 ふりがな いしだ たくみ 石田 匠	〒245-0061 神奈川県横浜市戸塚区汲沢 2丁目 15-6 Belle Lead 戸塚 102 号室 Tel 無 携帯Tel 080-2121-3855 E-mail ishitaku1093@outlook.jp
副責任者 (副将)	学籍番号 24IF1115 ふりがな とみおか しゅうた 富岡 悠太	〒189-0021 神奈川県横浜市港北区綱島西 5丁目 7-10-2 Tel 無 携帯Tel 080-2137-0568 E-mail 24lf1115@meijigakuin.ac.jp
	学籍番号 24KC1031 ふりがな ちゅんぐ ちえつく へい CHUNG CHEUK HEI	〒244-0815 神奈川県横浜市戸塚区下倉田町 701 土志田ハイツ 203 室 Tel 無 携帯Tel 070-1302-7044 E-mail 24kc1031@meijigakuin.ac.jp
事務担当者	学籍番号 24ju1099 ふりがな しもだ いちろう 下田 一郎	〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 6005-12 Tel 無 携帯Tel 070-1875-1616 E-mail 24ju1099@meijigakuin.ac.jp

学外加盟団体 (連盟・リーグ等)	無	SNSアカウント名 (X・Instagram 等)	AUTO CLUB @auto_club_128
主な活動場所	学内 横浜校舎教室	学外 茨城県、栃木県 (アベレージラリー) ヒロサワシティ (茨城県) 筑波サーキット 富士スピードウェイ 袖ヶ浦フォレストレースウェイ	規約 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無

2. 活動状況

活動目的
当団体は、自動車に関する知識および技術の向上を図り、部員相互の親睦を深め、社会人としての人格の育成と健全な交通社会と自動車文化の発展に寄与することを目的とする。

活動内容	
① 自動車の知識、技能向上をはかる運転講習会の受講	
② 学生にふさわしい自動車競技：全日本学生自動車連盟（以下学連）主催競技および一般社団法人日本自動車連盟（以下 JAF）公認競技	
③ e（エレクトロニック）スポーツ自動車競技	
④ 自動車整備と車両管理	
⑤ その他必要な活動	
組織特長 ※活動内容と混同せず、類似する活動内容の団体・サークルとの違いも含めて記入すること	
名前が類似するカーツーリストクラブはレンタカーで旅行を行うことが目的である団体であるのに対し、オートクラブは明治学院大学体育会自動車部の伝統を引き継ぎ、自動車競技（モータースポーツ）に取り組むことを中心として、自動車文化やモビリティ（交通・移動にともなうモノ・コト全般）に触れる活動を行う団体である。	
2024年度の活動実績 ※活動の様子がわかる写真(イベント・夏合宿等)を別紙の活動実績報告用紙に添付すること。	
4月 明学自動車部 OBOG 会と Auto Club 発足計画立案	10月
5月	11月 e モータースポーツ機器導入
6月	12月
7月	1月 軽自動車耐久レース用車両導入
8月 4日/全日本学生ダートトライアル選手権大会見学 25日/全日本学生ジムカーナ選手権大会見学	2月 1日/Auto Club 発足 2日/慶應義塾体育会自動車部訪問 22日/関東学生ジムカーナ新人戦大会見学
9月 28日/明学自動車部 OBOG 会懇親会参加	3月 19日/安全運転中央研修所青少年安全運転者課程受講 23日/全関東学生自動車運転競技（以下フィギュア）選手権大会観戦 23日/関東デイルアリー（アベレージラリー）体験会参加
準備期間（2025年5月～2026年3月）の目標	
・幅広い明治学院大学学生を取り込み自動車文化やモビリティと共に成長し、旧体育会自動車部の伝統を引き継ぎながらも、新しい風を吹き込み新生 Auto Club として精進する。	
・アベレージラリーやオートテスト等に参加して、初級の基礎的な競技経験を積むとともに、将来の軽自動車耐久レースに参加するため筑波サーキットを拠点にサーキットでの練習走行ができるようになる。 (アベレージラリーは各チェックポイント間を指示された平均速度または所要時間に従って走行し、所定の到着時刻に対する早遅誤差の少なさを専ら順位判定の要素とする競技である。) (オートテストは一定区画内に前進、後進、180度ターン等を含む任意に設定されたコースで走行タイムおよび運転の正確さを競う競技である。)	
・クラブ員全員が学連主催および JAF 公認競技参加に必要な「JAF 国内競技運転者許可証 B」を取得する。	
・将来の学連主催の自動車競技参加に備え、2025年五大学（慶應義塾大学・早稲田大学・立教大学・青山学院大学・慶應義塾高校）対抗フィギュア競技大会および 2026年関東学生ジムカーナ新人戦大会 に参加する。 (ジムカーナは硬く表面処理された路面上に任意に設定されたコースで行われる走行タイムを競う競技である。) (ダートトライアルは未舗装の路面上に任意に設定したコースで行われる走行タイムを競う競技である。)	

3.危機管理体制

活動で想定される危機的状況(事件・事故等)
移動中、練習中、試合中の怪我や事故。
危機的状況に対する具体的な対応策
①全部員が緊急時対応用として速やかに連絡が取れるよう携帯電話とメールアドレスを記載したメーリングリストを作成し運用する。
②緊急時において団体役職者の代表、副代表が中心となり、危機管理対策チームを速やかに立ち上げ対応できる体制を確立する。部員全員の緊急連絡先、保証人を団体役職者(危機管理対策チームメンバー)が把握している。指導者とは常日頃より連絡を取り合うことができる体制となっている。
③学外での活動や学外者を含めた練習や試合となる為、公益財団法人スポーツ安全協会が提供するスポーツ安全保険に部員全員が加入し、怪我等をした場合や損害賠償責任を負った場合はスポーツ安全保険により保障される。
危機管理体制図 ※危機的状況に陥った場合の学生部、指導者、保証人など必要各所への連絡体制を記載すること。
保険加入状況
2025年4月から全部員への加入を義務付ける。

4.準備期間の活動計画

4月20日/関東デイラリー参加 27日/総会	10月19日/関東デイラリー参加
5月10日/全関東学生ジムカーナ見学 24-25日/戸塚まつり参加	11月 フィギュア、ジムカーナ練習
6月8日/軽自動車8時間耐久レース見学	12月 フィギュア、ジムカーナ練習
7月 役員会	1月 役員会
8月9日/Fuji1GP出展 合宿 16日/オートテスト参加	2月 関東学生ジムカーナ新人戦大会参加
9月7日/関東デイラリー参加	3月 合宿 軽自動車耐久レース練習

5.団体存続に関する取り組み（後輩の育成、引継ぎなど）

明学自動車部 OBOG 会からの継続的な資金提供と指導のもと活動し、25年度以降は後輩の育成に励み、現役員が4年次に全役職を後進に引継ぐ。卒業後も社会人 OBOG の立場として現役の指導にあたり活動を継続させるために資金提供を含む支援をおこなう。

6.予算計画

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
入部金	27,000	自動車競技参加費	100,000
部費	72,000	スポーツ安全保険掛金	22,200
明学自動車部 OBOG 会支援金	250,000	戸塚まつり/Fuji 1 GP 出展費	110,000
スポーツ安全保険個人負担金	22,200	合宿費	40,000
合宿および活動費個人負担金	240,000	軽自動車耐久レース活動費	300,000
前年度繰越金	46,733	次年度繰越金	85,733
合計	657,933	合計	657,933

学生部記入欄

	部長	次長	課長	主任	担当者
			課長	主任	担当者

部員名簿

団体名 Auto Club

	学籍番号	氏名		学籍番号	氏名
1	<u>24EE1148</u>	<u>石田匠</u>	16		
2	<u>24IF1115</u>	<u>富岡柊太</u>	17		
3	<u>24KC1031</u>	<u>CHUNG CHEUK HEI</u>	18		
4	<u>24LE1014</u>	<u>田賀 風翔</u>	19		
5	<u>24EE1244</u>	<u>福泉 碧都</u>	20		
6	<u>22KC1045</u>	<u>LAU TIN LONG</u>	21		
7	<u>24ee1166</u>	<u>松田陽斗</u>	22		
8	<u>24JU1099</u>	<u>下田一郎</u>	23		
9	<u>24EE1211</u>	<u>新谷 健人</u>	24		
10	<u>24EE1149</u>	<u>濱田 圭吾</u>	25		
11	<u>24EE1267</u>	<u>高橋 碧空</u>	26		
12	<u>25EE1134</u>	<u>杉本 泰平</u>	27		
13			28		
14			29		
15			30		

注)記載されている部員に学生部より連絡し、活動状況等をヒアリングすることがあります。

【様式一設立準備団体登録申請②】

活動実績報告用紙

※2024年度の活動の様子が分かる写真を添付してください。

「2024年全日本学生ダートトライアル選手権大会」視察 2024年8月4日
主催：全日本学生自動車連盟 開催場所：つくるまサーキット（栃木県）
オートクラブ代表石田匠、明学自動車部 OBOG 会（以下 OBOG 会）世話人の正田一明、小林滋幸、木村真が現在の自動車部の活動内容を知るために大会を視察した。同日、全日本学生自動車連盟（以下学連）理事から明治学院大学の学生が Auto Club を立ち上げ、将来的に大学公認団体となった場合は学連競技への参加が可能であることを確認した。



「2024 年全日本学生ジムカーナ選手権大会」視察 2024 年 8 月 25 日

主催：全日本学生自動車連盟 開催場所：鈴鹿サーキット（三重県）

オートクラブ代表石田匠、OBOG 会世話人、正田一明、小林滋幸、田久保浩貴が現在の自動車部の活動内容を把握し、学連理事との情報交換および共有のために大会を視察した。



PIC・COLLAGE

2024年8月25日 オートクラブ代表石田匠、OGOG会世話人、正田一明、小林滋幸が OBOG 会事務局を訪問し、Auto Club を設立するにあたり、旧自動車部の歴史的背景を確認した。



2024年9月28日「2024年度明学自動車部 OBOG 会懇親会」にオートクラブ代表石田匠が参加して、OBOG のみなさまにご挨拶させていただきました。



2024年11月30日 eモータースポーツに取り組むため、都平健二オフィシャルサイトの提供で、モータースポーツシミュレーター（プレゼンテーション5・グランツーリスモ）を導入した。現在はオートクラブ代表の石田匠宅に設置し、クラブ員が月2の頻度で取り組んでいる。



2025年1月10日 将来的な軽自動車耐久レース活動を目指し、筑波サーキット（茨城県）での練習走行を行うため、オートクラブ代表の石田匠が活動の主軸となる車両を用意し、Auto Club に貸与することとした。車両（ダイハツ・エッセ）は茨城で保管中である。



「慶應義塾体育会自動車部」訪問 2025年2月2日
オートクラブ代表の石田匠と副代表の富岡柊太、田賀風翔、OBOG会世話人の小林滋幸が他校自動車部の活動詳細調査と情報収集のため、慶應義塾体育会自動車部を訪問した。



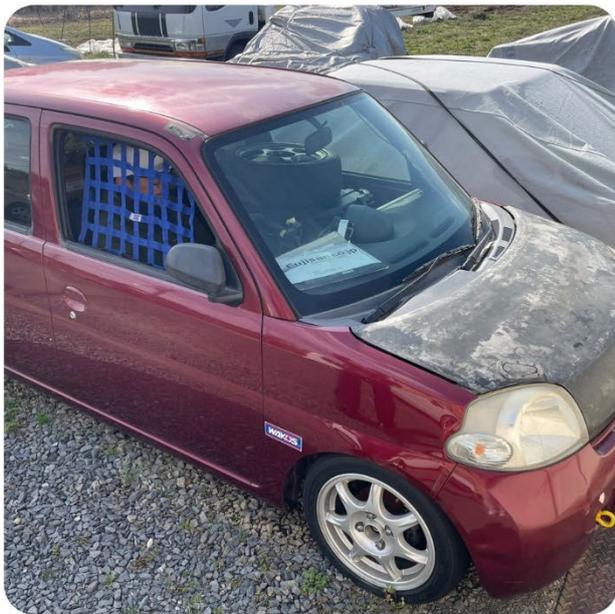
2025年2月20日 オートクラブ代表の石田匠と LAU TIN LONG、他体験入部者1名がカーボンニュートラルの理解とEVの特性を学ぶためにシティサーキット東京ベイでEVカート体験をした。



2025年2月24日 オートクラブ代表の石田匠と副代表の富岡柊太が富士スピードウェイ（静岡県）で開催される「2025年関東学生ジムカーナ新人戦大会」見学にレンタカーで向かったが、降雪により安全を最優先して中断し引き返した。



2025年3月18日 オートクラブ代表石田匠、副代表岡柊太、田賀風翔が軽自動車耐久レース車両ダイハツ・エッセの車両確認とエンジン始動を保管場所の茨城で行った。



「青少年運転者課程 1日コース」受講 2025年3月19日

場所：自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）

オートクラブ代表石田匠と副代表富岡柊太、田賀風翔が安全運転の知識と技術を学び、今後の安全なクラブ活動を推進するため受講した。



「2025 年全関東学生自動車運転競技（フィギュア）選手権大会」視察 2025 年 3 月 20 日
主催：全日本学生自動車連盟関東支部 開催場所：佐川急便綾瀬研修センター（神奈川県）
オートクラブ代表石田匠、OBOG 会世話人、正田一明、小林滋幸、木村真が他大学自動車部や大会役員
との交流および情報収集交換のために大会を視察した。



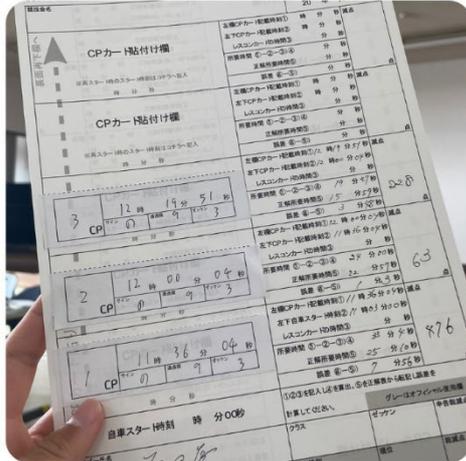
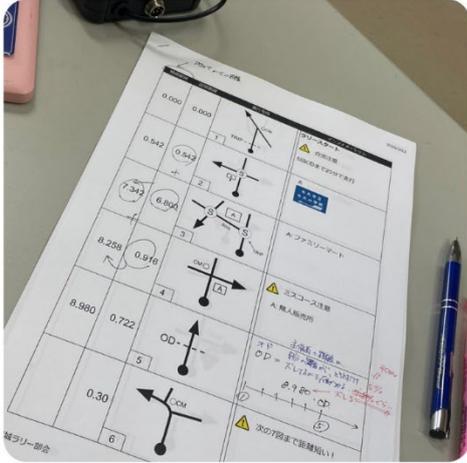
2025年3月22日 オートクラブ代表石田匠と下田一郎が横浜市山下埠頭で開催されたモータースポーツジャパンに参加し、JAF 提供のベルトコンビンサー衝突体験をした。



2025年3月22日 オートクラブ代表石田匠と下田一郎が日産グローバル本社ギャラリーにて、最新の車両に触れ、カーボンニュートラルを意識し、Eパワーについて学んだ。



2025年3月23日 オートクラブ代表石田匠、副代表富岡柗太、下田一郎、LAUTIN LONG がモータースポーツの入門であるアベレージラリーの体験会に参加した。



PIC·COLLAGE

PIC·COLLAGE

2025年3月28日 明治学院大学体育会自動車部出身でプロフェッショナルレーシングドライバーの木下隆之氏（79年度生）を特別講師に迎えた。今後は木下氏が長年のモータースポーツ活動で培った豊富な経験と幅広い知見を活かした指導をお願いします。



【様式一設立準備団体登録申請③】

4輪スポーツ走行 クラスT

詳細	金額/年
車両保管 月/10,000 (月1奉仕作業あり)	¥120,000
※ガレージメカへの月1奉仕作業を条件に割引価格	
【筑波サーキットライセンス費用】	
入会金 10,000 (一律)	
年会費14,400 (月額1,200)	2年目以降年会費のみで更新
スポーツ安全保険1,850	
事務手数料 1,100	
ライセンス作成料 2,200	
【装備品各種】	
ヘルメット【共用】	¥69,300
フェイスマスク	5,000前後
レーシングスーツ	16500 (最安)
グローブ	10,000前後
ドライビングシューズ	20,000前後
	装備品各種 (ヘルメットを除く) については各自の予算で購入
【別途、コース利用料・ランニングコスト】参照 https://www.tsukuba-circuit.jp/ride-drive/pricelist.html	例) 土日祝 20分/4,500

別途、ナンバー無につきロールゲージ・消火器

詳細

金額/年

